

## とよた市民福祉大学(第8期)・市民公開講座を開催!!

とよた市民福祉大学の初回の講義を「市民公開講座」として開催します。  
 今年度は、「自分らしく」を創り出す地域〜私たちの共生社会のために〜をテーマに、福祉ジャーナリスト(元NHKのエグゼクティブアナウンサー)の町永 俊雄(まちなが としお)氏をお招きし、とよた市民福祉大学運営委員長 山村 史子(やまむら ちかこ)氏と対談していただきます。この機会にぜひ、自分が地域で行える活動について考えてみませんか。

- 日 時：6月10日(土) 午後1時から午後3時30分 ※午後1時〜午後1時30分は入学式を挙行政します。
- 場 所：豊田市福祉センター ホール
- 対象者：豊田市在住の方
- 定 員：540名(先着)
- 参加費：無料
- 申 込：5月6日(土)から電話、FAX、メールで、下記問合せ先にお申込みください。



福祉ジャーナリスト 町永俊雄 氏

お問合せ先 共生推進課 TEL: 31-1294 FAX: 33-2346 Eメール: vc@toyota-shakyo.jp (日・月曜および祝日は休業です)

## 令和5年度 とよた市民後見人養成講座 事前説明会 6/17・24 開催!!

令和5年度とよた市民後見人養成講座を開催します。  
 今年度は事前説明会を2日間設けました。日程の合う日にご参加ください(両日参加可)。  
 市民後見人になりたい方も勉強したい方も大歓迎です!

- 日 時：6月17日(土)、6月24日(土) 両日も午後2時から
- 場 所：豊田市福祉センター 41会議室
- 定 員：100名
- 参加費：無料
- 申 込：5月9日(火)から、電話、FAX、メールまたはホームページ申込フォームから下記問合せ先にお申込みください。



詳しい情報は、ホームページをご覧ください♪ [▶https://toyota-koken.jp/guardian/](https://toyota-koken.jp/guardian/)

お問合せ先 くらし応援課 豊田市成年後見支援センター TEL: 63-5566 FAX: 33-2346 Eメール: s-shien@toyota-shakyo.jp (日・月曜および祝日は休業です)

## 市内小・中学校の児童生徒がお年玉を募金

豊田市立小・中・特別支援学校青少年赤十字(全校加盟)により「ネパール、バヌアツへの教育支援」及び「日本各地の震災、豪雨災害等で被害に遭われた方々への義援」の2つの目的で募金活動が実施されました。

○募金総額 **1,016,194円**

この募金は、日本赤十字社豊田市地区より愛知県支部を通じ、それぞれの目的宛に送金されます。



令和5年2月21日 目録の贈呈  
 (豊田市青少年赤十字指導者協議会 杉山孝行会長(左から3人目)より)

## ご寄付ありがとうございました

【令和4年12月1日〜令和5年1月31日の寄付者一覧】 順不同、敬称略。  
 ※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名は、寄付者の意向に準拠しています。

＜市社会福祉協議会への寄付＞ 豊田市シルバー人材センター藤岡地区会員一同、豊寿園募金箱、大澤敏之、磯谷公明、安藤君衛、加藤博子、豊田市青年大学10期生匿名、白石社会保険労務士事務所、長谷川敦夫、梅田康司、第33回公益財団法人豊田市文化振興財団歳末チャリティー作品展実行委員会、藤岡南地区高齢者クラブ連合会、藤岡地区高齢者クラブ連合会、岡本修司、たのんでみん、法雲寺除夜の鐘、法雲寺、梁瀬国男、豊田市教育自主研究グループ(音楽)、日本発条労働組合豊田支部、ロビーの朝市の会、第一生命労働組合豊田支部、公益社団法人豊田法人会女性部会、豊田高専吹奏楽部、AGC労働組合豊田支部

＜子ども・生活困窮者への指定寄付＞ 藤岡南中学校、高田光也、一般社団法人みつわ、林テレンプ株式会社、丸和電子化学株式会社黄レンジャーサークル、株式会社みどり  
 ＜物品の寄付＞ 東京貿易テクノシステム株式会社、旭もくもく会、中日新聞上野母専売店、中日新聞豊田駅前専売店、中日新聞豊田スタジアム専売店、中日新聞学母中央専売店、ひまわりネットワーク株式会社、広中要丞、アイシン高丘エンジニアリング株式会社、樹塚西町八幡社宮係、有限会社ただけ住設、株式会社高岡自動車センター、名光機器株式会社安城営業所、株式会社セイワグリット、松岡満運輸株式会社、神聖電機株式会社豊田工場、山内妙子、大嶋悦子、小原安立

## 義援金へのご協力ありがとうございました

【令和4年12月1日〜令和5年1月31日】 順不同、敬称略。  
 ※掲載者以外にも匿名で多くのご寄付をいただきました。掲載名および送金先は、寄付者の意向に準拠しています。

＜期間中に受け付けた義援金名称＞ ウクライナ人道危機救援金、令和4年8月3日からの大雨災害義援金、令和4年台風15号災害義援金 豊寿園募金箱、柴田正幸、稲武支所義援金箱、逢妻交流館、よつば会、まどいの丘義援金箱、佐藤房江、豊田市福祉センター義援金箱、豊田市シルバー人材センター義援金箱、澤田昇、翔乃流史三香会翔史三香、どんぐりの里いなぎ募金箱

### <豊田市社会福祉協議会連絡先一覧>

TEL	FAX	TEL	FAX	TEL	FAX
●総務課(豊田市福祉センター)	34-1131 32-6011	●上郷出張所	41-5088 41-5099	●旭支所	68-3890 68-2801
●共生推進課	31-1294 33-2346	●猿投出張所	41-3082 41-3083	●足助支所	62-1857 61-1115
●くらし応援課	31-9671 33-2346	●高岡出張所	85-7720 85-7733	●稲武支所	82-2068 82-3604
●基幹包括支援センター	63-5279 63-5281	●高橋・松平出張所	85-1120 85-1122	●小原支所	65-3350 65-3705
●障がい者総合福祉会館	34-2940 35-2833	●豊寿園	27-2200 28-7343	●下山支所	90-4005 90-2419
				●藤岡支所	76-3606 76-3608

4 ※とよた社協だよりの発行には社協会費・共同募金配分金が使われています。

# とよた 社協だより

WELFARE INFORMATION

第175号  
 令和5年5月発行

社会福祉法人  
**豊田市社会福祉協議会**  
 〒471-0877  
 愛知県豊田市錦町1-1-1  
 TEL (0565) 34-1131  
<http://toyota-shakyo.jp/>



安心して 生きられる 支え合いのまちづくり  
**社協会費にご協力をお願いします**



### 豊田市社会福祉協議会(社協)とは

地域における社会福祉の推進を図るため、地域住民と協働して、すべての人々が互いに助け合い、安全で安心して暮らすことができるぬくもりのあるまちづくりを目指す「公共性」「公益性」の高い民間組織です。

### 社協会費について

社協は皆様から寄せられた会費、寄付金等の民間財源、市や県社協の委託料等の公的財源で運営しております。社協の活動にご賛同いただける場合には、ぜひ会員としてご協力をお願いいたします。

\*普通会員：300円以上1,000円未満(300円未満は協力費として受領させていただきます。) \*賛助会員：1,000円以上

- 普通会員・賛助会員世帯が火災等により被災された場合には、会員見舞金を加算いたします。
- ご協力は強制ではありません。
- ご協力いただいた会費は、所得税法第78条の寄附金控除の対象となり、「個人領収書」により、税制上の優遇措置が受けられます(詳細は税務署等にご確認ください)。
- 個人領収書をご希望の方は、事前に右記の問合せ先までご連絡ください。【お問合せ先 総務課 TEL: 34-1131】

皆様から寄せられた会費の主な使い道は次のページをご覧ください

思いやり いつでも どこでも 誰にでも







# 令和5年度 豊田市社会福祉協議会

豊田市社会福祉協議会は、「安心して自分らしく生きられる支え合いのまちづくり」を、豊田市民をはじめ自治区、民生委員・児童委員、地区コミュニティ会議、学校、ボランティア、福祉団体、企業及び豊田市行政等の関係の皆様と共に進めています。

# 事業計画及び収支予算の概要



## ●支え合いの地域づくり

予算：1億3,769万円

誰もが自分らしく生きられる社会を目指し、困りごとのある方々を地域の中で支えていく仕組みづくりを、市民の皆様をはじめ関係機関と共に行います。また、地域福祉の担い手となる人材の育成に努めます。

### 具体的な取組の一部

#### 地域福祉人材の育成



住民のための地域福祉活動実践セミナーの様子

- 福祉実践教室の開催
- とよた市民福祉大学の開講
- 住民のための地域福祉活動実践セミナーの開催 など

#### ボランティア活動などへの住民参加の支援



災害ボランティアコーディネーター養成講座の様子

- 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催
- ボランティア講演会、体験会の開催 など

#### 小地域福祉活動の支援

- 地域ふれあいサロンの立ち上げと支援
- 地域住民等が新たな取組を企画することに対する支援 など

## ●相談支援の充実

予算：6億1,694万円

高齢者・障がい者・子どもを含む市民のあらゆる生活上の相談に応じます。課題解決に向けて関係機関と綿密に連携・情報共有をしながら、相談者が自立した生活を送れるよう支援します。

### 具体的な取組の一部

#### 生活に困窮する世帯等の相談支援



緊急食料支援の様子

- 生活困窮者自立支援の充実
- 緊急食料支援の実施 など

#### 成年後見、権利擁護支援

- 成年後見制度利用の相談支援
- とよた市民後見人養成講座の実施
- 生活支援員の派遣 など

#### 高齢者の相談支援

- 高齢者総合相談対応と支援
- 認知症初期集中支援事業の普及啓発、推進 など

#### 障がい者の相談支援

- 地域の小・中学校との情報交換会
- 中山間地域の障がい者相談支援事業の実施 など

#### 子どもの相談支援

- 子どもの学習・生活支援事業の実施
- 子ども応援ギフトの配布
- 豊田市社会福祉協議会高校生等就学応援金の支給 など

## ●在宅福祉の充実

予算：9億566万円

市内全域に、介護サービスが行き渡るように在宅介護事業の運営を行います。また、より良い介護サービスを市民の皆様へ提供できるよう、関係機関の連携強化や質の向上を図ります。

### 具体的な取組の一部

#### 市内介護事業所等への支援



介護の仕事相談会の様子

- 就労につながる機会の提供
- 介護職員初任者研修の実施 など

#### 事業所の安定経営

- ICTを活用した効率的なサービス提供の実施
- 感染症、災害時等の事業継続計画の策定 など

#### 高齢者等の在宅介護サービス



ホームヘルプの様子

- 中山間地域における介護サービスの提供
- 科学的裏付けに基づく介護の提供 など

## ●法人基盤の強化

予算：1億6,561万円

本会の事業や理念を、より多くの市民の皆様にご理解をいただくことで、社協会費、共同募金、寄付金などの自主財源の確保に努めます。また、安定的な事業継続ができるよう人の基盤を強化します。

### 具体的な取組の一部

- 法人化50周年に向けての体制強化
- 社協会費、共同募金、寄付金等の用途の明確化
- 機関紙やホームページ等による広報活動の充実 など



## ●指定管理施設の充実

予算：4億6,553万円

豊田市から指定管理を受けている9施設を、地域福祉の活動拠点として活用します。また、市民の皆様へ安全・安心に利用していただけるよう、サービスの向上に努めます。

### 具体的な取組の一部

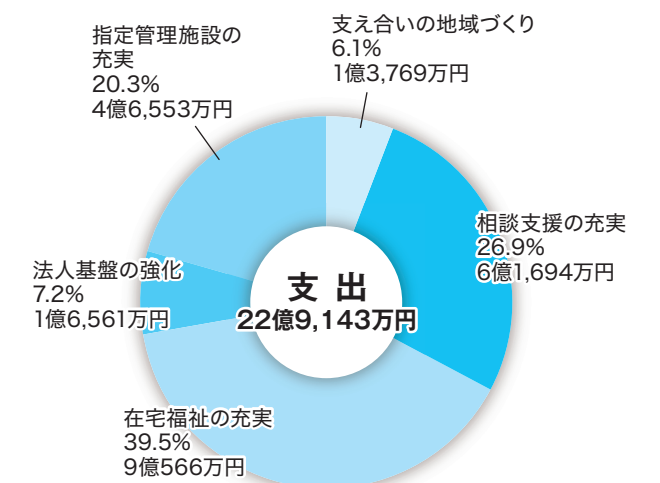
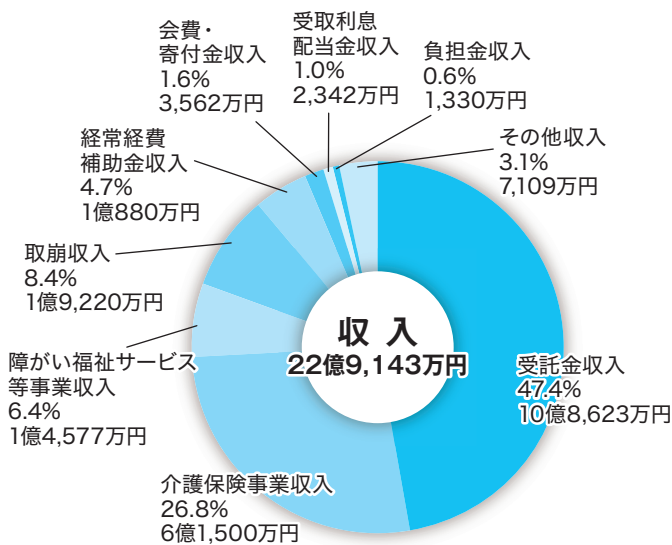
- デジタル化の流れを踏まえたサービス向上
- ボランティア活動者の活動拠点
- 施設を利用した多世代交流事業等の実施 など



豊田市福祉センター

## 収支予算 総額22億9,143万円

※内部の資金移動分を除く  
※前期繰越金を除く



[単位未満は適宜端数調整を行っています]